



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

予選レポート

2022/4/10 Rd-2 FUJI Speedway

天候：晴れ 気温：21℃ 出走台数：21台

開幕戦第1大会の富士スピードウェイ。昨日の Rd1 に続き、Rd2 の公式予選が行われた。

昨日よりさらに気温は上昇し、気温は 21 度、路面温度は 30 度まで上昇。

また、昨日の強い風は止み、絶好の観戦日和となった。

A組 2021 年度ルーキーオブザイヤー獲得の天津選手は、昨日と同じく開始すぐにフロントタイヤのみ新品を履いてコースイン。

すぐにピットインし、リアタイヤを新品に換えてアタックへ。第1セクター、第2セクターのタイムは悪くないが、第3セクターでのタイムを伸ばせず、6番手で第2予選へ。

B組 牧野選手は、開始すぐにユーズドタイヤを履いてコースイン。

車両の感触を掴み、予選残り7分のタイミングでニュータイヤを履いてコースイン。

タイヤのウォームアップランを2計測したのち3周目にアタックを行う。

しかし天津選手同様に、第3セクターでのタイムが伸びず6番手。

このまま第2予選へと思っていたが、チェッカー間際にライバルが一つポジションを上げ7番手に。Q1敗退となった。

第2予選に進んだ天津選手は、残り時間6分でコースイン。2週のウォームアップの後アタックラップに入った。

セットアップを修正して臨んだ第2予選だったが、苦戦する状況は変わらず12位で予選を終えた。

5：牧野任祐選手 予選 13 位 (第1予選 B組 7位) HONDA 勢 6 位

昨日の良くない部分に対策をして臨みました。特に第3セクターの対策としてセットアップを変えました。第3セクターのフィーリングは向上したのですが、好調だった第2セクターでの取り分が減ってしまい、トータルでの上げ幅が小さく、第2予選に進むことができませんでした。ただ、決勝では特に重要になってくる第3セクターが良くなっているので、スタートをしっかりと決めて上位を目指します。

6：天津弘樹選手 予選 12 位 (第1予選 A組 6位 第2予選 12位) HONDA 勢 5 位

昨日とはセットアップを変えて臨みました。第1予選はギリギリ突破できましたが、第2予選でのタイムの上げ幅が思うように稼げず12番手からのスタートとなりました。

予選で試したセットアップは、昨日の開幕戦よりもいい感触ですから、決勝に向けては少ない時間の中ですが、チームとしっかり準備してさらに良い車にして臨みます。